

学校だより



柏っ子

令和8年2月25日

恵庭市立柏小学校

恵庭市文京町3丁目3-3

TEL:32-3579 FAX:32-5504

第12号



あいさついっぱい、笑顔あふれる柏っ子

たゆまぬ努力と真の感謝

校長 松田 宏明

暦の上では春を迎えましたが、まだまだ厳しい寒さが続いております。皆様におかれましては、日頃より本校教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが閉幕しました。雪原や氷上で繰り広げられた極限の勝負、そして、選手たちが流した涙と笑顔は、テレビ画面越しにも私たちの胸を熱くさせました。日本代表選手たちの目覚ましい活躍、国境を越えて互いの健闘を称え合う姿、一つの目標に向かって心身を削り挑み続ける姿は、次代を担う子供たちにとって何よりの教材となります。

オリンピックという大舞台を終えた選手たちのインタビューを聞いていると、ある共通点に気づかされます。それは、開口一番に口にするのが、自分の実績への誇りではなく「周りへの感謝」であるということです。「自分一人の力ではここまで来られなかった。」「支えてくれたスタッフ、応援してくれた方々に恩返しがしたかった。」これらの言葉は、決して形式的な挨拶ではなく、限界まで努力し、壁にぶつかり、それを乗り越えようとした経験を持つ者だけが到達する深い実感のこもった言葉です。「感謝」とは、単に礼儀作法として「ありがとう」と言うことではありません。本当の感謝とは、自分の努力が多くの人々の支えや環境の上に成り立っているという「つながり」を、心の中心で理解することです。とことん努力した人は、自分の限界を知っています。だからこそ、その限界を支えてくれた他者の存在の大きさに、誰よりも敏感になれるのです。

現代を代表するアスリートである大谷翔平選手も、この「努力と感謝」を体現している一人です。彼はかつて、「自分がどれだけ野球が好きで、どれだけ情熱を持って取り組めるか。その原動力は、支えてくれる人たちへの感謝にある。」という趣旨の発言をしています。大谷選手にとって、日々の過酷なトレーニング（努力）は、周囲への感謝を形にするプロセスそのものであり、感謝の念が強ければ強いほど、さらに高いレベルでの努力が可能になる、という好循環を生んでいます。世界最高の舞台で結果を出し続ける背景には、「自分を支えるすべてに感謝し、それに応えるために最善を尽くす。」という、極めて純粋で強固な精神哲学があるようです。

子供たちには、これから歩む人生の中で「努力すること」を怠らないでほしい。そして、その努力の過程で、自分を助けてくれる手、見守ってくれる眼差しに気づける、感性豊かな人になってほしいと強く願っています。学年の締めくくりに向け、子供たちが日々の学習や行事に「とことん」向き合い、その中で自分の成長を支えてくれた友だちや家族、地域の方々への「本物の感謝」を実感できるよう、教職員一同、伴走してまいります。「たくさんの努力」をし、その数だけ「たくさんの感謝」を見つけられる。そんな強くて優しい心を持った子供たちの育成を目指し、本年度も残りわずかとなりましたが、最後の一日まで全力を尽くしてまいります。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

3月の行事予定

日	曜日	学 校 行 事	給食
1	日		
2	月	安全点検日 ALT	○
3	火	ALT	○
4	水	恵庭幼稚園・さくら幼稚園生活科3,4h招待(2年生)CS放課後学習会	○
5	木	SC 昔遊び3,4h(1年生)	○
6	金	交通安全指導日	○
7	土		
8	日		
9	月	図書返却最終日(6年)	○
10	火	朝の読み聞かせ(6年)	○
11	水	CS放課後学習会	○
12	木	卒業作品展(～19日) 式練習(4～6年)	○
13	金	期末清掃4,5,6年かしのみ 式練習(4～6年)	○
14	土		
15	日		
16	月	卒業式総練習	○
17	火	春休み図書貸出(123年) 期末清掃1,2,3年	○
18	水	4時間授業(5年以上)靴箱清掃(6年) 前日準備(5年)学級文庫回収(6年)	○
19	木	第61回卒業証書授与式 1～3年休業日	×
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月	卒業式片付け(5年) 春休み図書貸出(か45年) 学級文庫回収(1～5年)	○
24	火	修了式・離任式 3時間授業(給食なし) ALT 図書館閉館 靴箱清掃	×
25	水	学年末休業(～31日)	
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		



冬の交通安全教室 1、2年生が、冬の交通安全教室で学習しました。大雪の影響で、歩道も狭く、大きな雪山が出来ていました。安全に登下校できるよう、指導員さん方からしっかりと学びました。

カルビースナックスクール
カルビーの方が来校し、5年生がスナックスクールを行いました。オンラインで工場の方ともつながり、おやつのことについて深く学習することができました。



除雪教室 4年生の学習で市の建設部管理課の方を講師に、除雪の仕事について学習しました。教室での学習のほか、除雪車2台が来て、実際に除雪する様子を見せていただきました。大きな車を間近で見ることができ貴重な体験となりました。



戦争体験講話 学校運営協議会委員の佐伯さん(北海道大学名誉教授)に、6年生の社会科学の学習で、戦争に関する講話を行っていただきました。詳しくお話いただき、子供たちが戦争・平和について深く考えるきっかけになりました。



学校運営協議会 6年生が総合的な学習の時間で「恵庭の未来」についてプレゼン発表をしました。その様子を、学校運営協議会委員の方々に参観いただきました。6年生はタブレットを使いこなし、上手な発表をしていました。

中学校教員乗り入れ授業
恵庭中学校と恵明中学校の体育教員が柏小学校6年生に授業をしました。緊張している様子も見られましたが、子供たちは、進学する心の準備が少してきたようです。



新しいかたちの学びの授業力向上推進事業 児童一人一台の端末を使った新しいかたちの授業について研修するため、市内から多くの先生方が柏小学校の授業を参観に来られました。子供たちが端末を使いながら、友達と協力し、課題を解決していく姿を見ていただき、「参考になりました」という感想をたくさんいただきました。



【生活目標～後期終了まで～】

- ① あいさつや返事をしよう
- ② 時間や時刻を守ろう